

## 総会における意見交換について

### 1 意見交換の趣旨

知事ほか県幹部職員と県内市町長が、全県的な課題について自由に意見交換することにより、特定課題における現状認識及び課題把握、今後の方向性などの共通認識を醸成させるとともに、その場で頂いたご意見やご提言等については、今後の政策の展開に生かしていくものとします。

なお、意見交換の議論等を踏まえ、引き続き、県と市町が連携・協働して検討していくことが必要と判断されるテーマについては、新たに検討会議等を設置して、当該テーマの検討を継続していくものとします。

### 2 平成 24 年度意見交換後の対応について（報告）

昨年度の総会で意見交換を行った課題のその後の対応状況について報告を行い、市町長の皆さまからご意見やご提言を頂きます。

「式年遷宮に向けた県と市町が連携した情報発信について」

（三重県のブランド力アップ ～三重の魅力を大きく発信～）

### 3 平成 25 年度協議テーマ

「三重県の少子化対策について」

平成 25 年度「県と市町の地域づくり連携・協働協議会」総会  
意見交換テーマシート

提案者：三重県健康福祉部子ども・家庭局

意見交換テーマ	三重県の少子化対策について
<p>少子化の進展は、我が国の社会経済システムや地域のあり方に大きな影響を及ぼす社会的課題であり、さまざまな事情により結婚や子どもを持つことについて希望がかなわない現実があることが明らかになっているため、理想と現実のギャップの要因となっている課題を解消し、県民の幸福実感を高めていくことが求められています。</p> <p>一方、平成2年の「1.57 ショック」を契機に、国は子どもを生き育てやすい環境づくりに向けての対策の検討を始め、現在の少子化対策に至っているところですが、我が国の少子化に歯止めがかかることなく、20年以上の年月が経過したところです。20年かけてようやく成果がでるといわれている少子化対策において、今、抜本的な対策の強化をやらなければ手遅れになってしまうとの危機感を持ちました。</p> <p>また、全国知事会においても、はじめて少子化対策に関する議論がなされ、全国的な動きにもなっています。</p> <p>このような今だからこそ、本県では結婚や出産・子育てに希望がもてる三重をめざして、少子化対策に関する取組を推進していきます。</p> <p>具体的には、「結婚したい人が結婚でき」、「子どもを産みたい人が安心して産み育てられる」よう、子ども・思春期、結婚、妊娠・出産、子育てといったライフステージに応じた対策とそのライフステージを横断的に支える取組として県全体の機運の醸成や働き方の支援を実施していきます。</p>	
<p>● 協議していただきたいポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各市町における少子化対策の考え方について</li> </ul>	

※ 参考資料

- ① 少子化対策～みえ<sup>で</sup>出逢いたい・産みたい・育てたいスイッチ～
- ② 平成26年度の三重県の少子化対策関連事業について